

2004 神戸学院大学 Green Festival

第205回

5月8日(土) 15:00開演

- 二宮あや(ホルン)
浅川和宏(オーボエ) トリオの午後
浅川晶子(ピアノ)

第206回

5月22日(土) 15:00開演

- 合唱団「きらぼし」コンサート
指揮/有宗政忠 ソプラノ/中川京子 ピアノ/安岡典子
オルガン/木下智代 朗読/田口陽子 司会/カ久久子

第207回

5月30日(日) 15:00開演

- 神戸学院大学吹奏楽部 第18回サマー・コンサート
指揮/西恭司 常次麻友

第208回

6月12日(土) 15:00開演

- 林泉弦楽四重奏団 コンサート
ーベートーヴェン 弦楽四重奏曲全曲連続演奏 第1回ー
ヴァイオリン/林泉 宮下和子 ヴィオラ/財津進 チェロ/林口眞也

第209回

6月19日(土) 15:00開演

- 藤井快哉 ピアノ・リサイタル

第210回

7月10日(土) 15:00開演

- ゲルハルト・ボッセ 講演会
通訳/菅野ボッセ美智子 ピアノ/風呂本佳苗

●入場無料

会場/神戸学院大学メモリアルホール(9号館)
主催/神戸学院大学
後援/兵庫県・(財)神戸市民文化振興財団
参加/関西元気文化圏

ホームページ <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

関西から



- お申込方法 ◎官製往復ハガキを使用してください。申込者多数の場合は抽選になります。
 - ・ 往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。
 - ・ 返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
 - ・ 返信裏面は空白のままにお願いします。
 - ・ 1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
 - ・ 受付期間は各公演の1か月前~2週間前(必着)です。
 - ・ 学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。
 - お申込み・お問い合わせ先
〒651-2180 (郵便番号のみで到着します)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係 電話078-974-1607(担当課 学生生活課)
 - 交通経路と所要時間
 - ① JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約20分)
 - ② 神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約15分)
 - ③ JR「朝霧」駅より「神陵台行」バスに乗車、終点下車後徒歩約12分
- ※お車でのご来場は固くお断りいたします。

二宮あや(ホルン)・浅川和宏(オーボエ)・浅川晶子(ピアノ) トリオの午後

- 曲目 ●ヘンデル……オーボエとピアノのためのソナタ 八短調 HWV.336
- サン＝サーンス……ホルンとピアノのためのロマンス へ長調 作品36
- モーツァルト……グルックの歌劇『メッカの巡礼』の「われら愚かなる民の思うは」による10の变奏曲
ト長調 K.455 (ピアノ・ソロ)
- シューマン……アダージョとアレグロ 変イ長調 作品70 (オーボエとピアノ)
- ベートーヴェン……ホルンとピアノのためのソナタ へ長調 作品17
- ライネッケ……ホルン、オーボエ、ピアノのためのトリオ イ短調 作品188

地元出身の将来性ある若手をご紹介するシリーズのひとつです。ホルンの二宮さんは明石市魚住町在住で、大阪音楽大学を卒業後ドイツに留学し、帰国後はフリーランスでいろいろと活躍中です。本年1月から2月にかけてもドイツで演奏活動をされました。浅川氏は大阪フィルのオーボエ首席。すでに何度もグリーン・フェスティバルに出演して、ソロも披露されています。晶子さんはその夫人で、2000年秋にソロや横山奈加子さん、長谷川陽子さんとのトリオを披露されました。ごらんの通りの変化に富んだ楽しいプログラム。6人の作曲家の中で、トリをつとめるライネッケをご存知の方は少ないと思いますが、とても親しみやすい佳曲です。

合唱団「きらぼし」 コンサート

- 曲目 ●ヘンデル……オンブラ・マイ・フ (歌劇「セルセ」より)
- フォーレ……ピエ・イエズス (「レクイエム」より)
- ドヴォルザーク……母の教えたまひし歌
- ラフマニノフ……ヴォカリーズ
- マスカーニ……アヴェ・マリア (歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より) <以上 ソプラノ独唱>
- 有宗政忠……合唱組曲「鎮魂」

久しぶりにコーラスをお聴きいただけます。数年前のJR朝霧駅での事故を追悼するために結成されたアマチュアの団体(神戸学院大学の学生も参加しています)で、毎年追悼行事に出演してきました。行事では本日も指揮をつとめられる有宗氏が作曲された追悼曲を歌ってきましたが、本日はそれをメインにして、前半にソプラノ独唱によるポピュラー小品5曲をお聴かせし、トーク・コーナーも設ける予定です。

神戸学院大学吹奏楽部 第18回サマー・コンサート

- 曲目 ●本年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より1曲
- V. ネリベル……交響的断章
- 他1曲

今回のプログラムはシンフォニックと企画ステージの2部構成になっております。シンフォニックでは夏に控えました全日本吹奏楽コンクールで演奏する予定の曲を、また企画ステージでは「color」をテーマに色を連想させるような曲を演奏いたします。シンフォニックステージでの“聴かせる音楽”、企画ステージでの“楽しませる音楽”、私たちの持つ様々な「color」を感じていただければ幸いです。

林泉弦楽四重奏団 コンサート

- 曲目 ●ベートーヴェン……弦楽四重奏曲 第1番 へ長調 作品18-1
- ベートーヴェン……大フーガ 変口長調 作品133
- ベートーヴェン……弦楽四重奏曲 第9番 八長調 作品59-3 「ラズモフスキー」

何と言ってもベートーヴェンは「音楽の王」。この巨匠の傑作を系統的に辿ることは大きな意味があると考えますが、すでに大阪フィルと神戸フィルによる「第9」を除く交響曲全曲、仲道郁代さんによるピアノ・ソナタ全曲、長谷川陽子さんによるチェロ・ソナタ全曲をご紹介しました。この春から毎年春季と秋季に1回ずつ、4年ほどをかけて大フーガを含めた弦楽四重奏曲全17曲を地元の林泉四重奏団によって披露しますが、出演者の希望により番号順によらず、適宜曲を組み合わせたプログラミングになります。このジャンルの先陣を切る前期の作品に始まり、後期の傑作「大フーガ」、全曲の中でも最も有名な「傑作の森」時代の「ラズモフスキー第3番」です。1999年秋以来久々の5回目のフェスティバル登場のグループです。

藤井快哉 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ●ベートーヴェン……ピアノ・ソナタ 第14番 嬰八短調 作品27-2 「月光」
- シューマン……幻想曲 作品17
- シューマン～リスト……献呈 (歌曲集「ミルテの花」より)
- リスト……ピアノ・ソナタ 口短調

地元の将来性ある若手を紹介するシリーズのひとつ。須磨区妙法寺在住。大阪音楽大学を経て、アメリカのインディアナ大学で練木繁夫氏に師事。いくつかのコンクールで入賞を重ね、活躍の場を拡げつつあります。じっくりと曲に取り組む姿勢を評価されていますが、今回のプログラミングも良く考えられています。シューマンの「幻想曲」以外の3曲はこのフェスティバルに何度か登場していますが、初登場の「幻想曲」は歌曲と共にピアノ曲に数々の名作を残したシューマンの傑作中の傑作とも言える作品で、若さにあふれる名演をご期待ください。

ゲルハルト・ボッセ 講演会

- 演題 ●「ベートーヴェンへの道」

「音楽の王」であるベートーヴェンの連続演奏を再び始めるにあたり、この秋から仲道郁代さんと組んでピアノ協奏曲全8曲を披露されるボッセ先生に講演をお願いし、快諾を得ました。協奏曲とは関係なく、音楽史的な背景を踏まえてのお話になる予定ですが、先生のお話の内容の深さと面白さはかつてご出演になった時のインタビューに接しられた方はよくご存知と思います。インタビューの時と同じく奥様が通訳をつとめてくださり、皆様のご理解の一助にと、お話の中に出てくる作品の主題や楽句を、昨年暮れに「交響曲第5番」をピアノで熟演された風呂本佳苗さんが弾いてくださいます。講演後には皆様からのご質問にも答えていただきますのでお楽しみに。